

2017年度 横浜市国際学生会館 報告書

ANNUAL REPORT 2017 YOKOHAMA INTERNATIONAL STUDENT HOUSE



2017.4.8 歓迎会

公益財団法人 横浜市国際交流協会



目 次

第1章	2017年度 会館の主な取組	1
第2章	事務事業体系図	3
第3章	会館の概要	4
第4章	総務関係	
1	宿泊施設の提供	5
2	危機管理	7
第5章	自主事業関係	
1	国際理解事業	8
2	地域貢献事業	11
3	留学生支援事業	13
4	広報事業	16
第6章	イベントカレンダー	17
第7章	留学生統計	21

第1章 2017年度 会館の主な取組

2017年度の最も大きな取り組みは、5年ごとに行われる指定管理者制度での選考会で、横浜市から第一位指名を得ることでした。この指定管理者制度は、2003年の地方自治法の改正に伴い、『地方自治体は、所有する公の施設を管理運営するにあたり、より効果的、効率的な運営のために法人等に管理させることができる』と定められました。学生会館ではこの制度が2006年に導入され、(公益財団法人)横浜市国際交流協会が過去3度にわたり第一位指名を受けてきました。そして2018年4月からの第4期の5年間に向けて、継続的な管理運営を目指し早々に着手しました。

事前に横浜市が指定した方針、予算に沿い、選定評価委員会での審査選考を想定し独自の具体的な事業企画案を検討しました。まず、設立後23年が経った学生会館の管理運営と建物設備の維持を省みながら、ここ数年の留学生の動向やニーズを基に、ソフト・ハードの両面から一つひとつ事業を精査しました。

限られた予算の中で、施設の維持管理のための必要経費を計上した後、事業全般に亘り改善すべき点、拡充すべき事業、オリンピック等に向け新たにに取り組む事業を検討しました。その一方で、事務作業の軽減化と節約化を図ることとしました。また、所内の協力体制を強化するとともに、拡充すべき事業として、留学生のニーズに応えるための就職支援事業を、地域貢献として避難生活へのサポート事業を編成しました。そして、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、市民の異文化理解のためホームビジット事業(留学生の一日家庭訪問)を新たに展開していくこととしました。

選考会では『今後もこれまでの運営実績に安住することなく、留学生、地域社会、そして横浜市の施設として更なる要請に応えられるよう、緊張感をもって学生会館の運営を担っていく。』という基本理念を基に、上記の企画案を発表し第一位指名を受けることができました。

加えて年度後半には、かねてから留学生の要望が高かった、全館のWi-Fi化を完備させることができました。これにより複雑なインターネット契約・解約をしなくとも格安で、建物内部のどこからでもインターネットにアクセスできるようになりました。

ハード面としては、老朽化に伴い、建物や設備のあちこちに補修の必要など出て、迅速に対応しました。また、2018年度から始まるエレベーターの修復計画について具体的な工事日程を調整し始めました。



《総務関係》

1 入退館業務

4月の新入居者は、59人(留学生54人、日本人RA-レジデントアシスタント5人)で、総数は延長者・研究者と合わせ25か国・地域、110名となりました。新たに横浜市大の交換留学生の受け入れ枠を2人増やし、イタリア4人、韓国2人、ベトナム1人の7名を数えました。この学生たちは潮田神社例大祭への参加を始め、語学サロン、料理講座の講師など学生会館の事業にも積極的に参加してくれました。

2 建物設備の維持管理

学生会館は、入居する潮田交流プラザの全体の維持管理もしており、修繕が必要な箇所には迅速に対処しました。また、横浜市の建築物長寿命化計画に基づき、学生会館のエレベーター修復が2018年8月から行われることが決まりました。

3 危機管理対策

4月には新入居者向けに火災発生時の避難経路の確認、消火器使用訓練を行いました。また、災害発生時に留学生の安否を確認するためのメールによる送受信訓練を2度行いました。さらに今年度は、水害対策として建物全体の心臓部である地下の機械・電気室を守るための土嚢の積み上げ訓練も行いました。

留学生が医療機関へ受診する際の『学生会館受診対応マニュアル』に基づき、英語でも受診可能な診療所を紹介し（全17件）、安全安心の確保を図りました。また、夜間の管理員以外にスタッフのいない緊急時における通訳ボランティア（レジデントアシスタント等）の対応が4件ありました。

《自主事業関係》

1 国際理解事業

出前事業は、例年より受付期間を短くしたものの多くの小・中・高校からの要請があり、19校、117クラス、3085人の受講者に対し、講師として留学生を延べ79人派遣しました。

市民文化交流講座として、メキシコの『アメリカ大陸の真珠』、ルワンダの『アフリカの奇跡』の文化講座を始め、会話サロンや各所での交流会を開催しました。英会話サロンでは午前・午後の2回開催とし、多くの参加希望に応えることができました。

また、近隣の高校生との交流では、浅野中学・高等学校の「YISHアカデミア」、鶴見大学附属中学校・高等学校の「英語サロン」、横浜サイエンスフロンティア高校の課題研究発表会に協力し、グローバル人材の育成に努めました。

2 地域貢献事業

汐入小学校・地域防災拠点（避難所）での避難生活のサポートが出来るように、RAを中心に開設訓練に参加し、拠点運営委員との交流を図りました。

また、行政施策への協力としては、みなとみらい地区を街歩きしながら謎解きゲームをする体験調査や横浜市内の高校・大学からの多くのアンケート、インタビューに答えました。

横浜市からは長年にわたる日本語指導チュータープログラムの実績が評価され、「留学生就職サポートプログラム」（下記参照）への参画の協力依頼がありました。

3 留学生支援事業

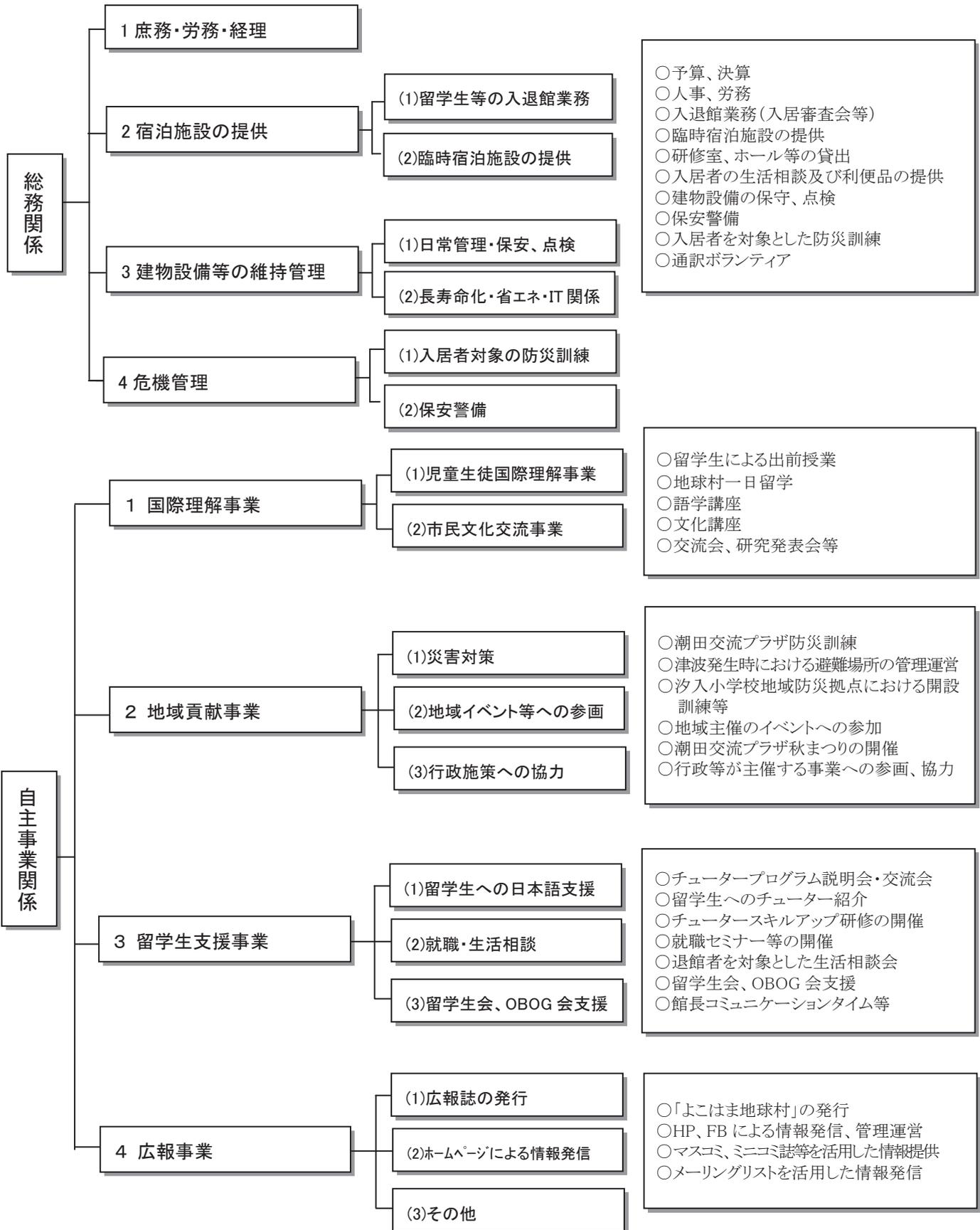
市民ボランティアの日本語指導チューター登録は96名、留学生とのマッチングは34件でした。最近では留学生の日本国内での就職希望が強く、『留学生就職支援事業』を10月から半年以上に亘る長期の事業に拡充しました。そして、今年度から横浜市が取り組み始めた「留学生就職サポートプログラム」の中で独自のコンソーシアムである「横浜モデル」の構築への参画や、「市内企業と留学生の交流会」事業を受託し開催しました。

留学生にとって住みたい街として人気の高い横浜市内での就職・定住に向けた行政施策が始まりました。

4 広報事業

行政の広報紙、地域情報誌、新聞の地方紙・全国紙を活用して文化講座や英語会話サロンなどの会館自主事業を広報しました。

第2章 事務事業体系図

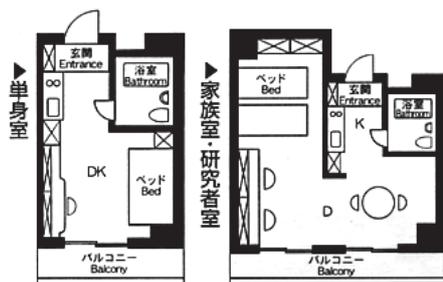


第3章 会館の概要

- ◇設立目的 横浜市内の大学等に通う留学生等に対して宿泊施設を提供するとともに、さまざまな交流事業を通して市民の国際理解の増進に寄与することを目的としています。
- ◇名称 横浜市国際学生会館
- ◇所在地等 〒230-0048 横浜市鶴見区本町通4丁目171番地の23
Tel 045-507-0121 Fax 045-507-2441 <http://yoke.or.jp/yish/>
- ◇設置者 横浜市
- ◇開設日 1994年5月1日
- ◇運営主体 公益財団法人横浜市国際交流協会が指定管理者として管理運営を行っています。
- ◇施設概要 建物概要：鉄骨・鉄筋コンクリート造、地下2階地上13階建
潮田地域ケアプラザ、潮田地区センターとの複合施設
総称名「潮田交流プラザ」
学生会館部分施設概要：3階～13階、延床面積 6,969.22㎡
3・4階 事務室、ロビー、ホール、研修室、ラウンジ、音楽室、学習室、談話室
5～13階 宿泊室、洗濯室、図書室

宿泊施設

横浜市内の大学・大学院・専修学校等に通う留学生や、研究機関等で研究を行う海外からの研究者に対して宿泊施設を提供しています。また、OBOGや入居者の親族等が来日したときなどに使用する臨時宿泊室もあります。



居室レイアウト(例)

宿泊室種類	室数	定員	2017年度実績
単身室 (18㎡)	95	95	占有率 97.7%
家族室 (38㎡)	10	20	
研究者室 (38㎡)	5	10	29カ国・地域 132人
臨時宿泊室 (18㎡)	5	10	
合計	115	135人	占有率 58.0% 1057泊

研修室・ホールの貸出

国際交流や異文化理解を目的とする会合や催しに利用できます。
・研修室2室(定員38人・18人) / ホール1室(定員80人)
2017年度使用実績 研修室 243件/ホール 123件



図書・雑誌類の提供

国際理解など約5,000冊の書籍が閲覧できる学習室があります。

入居者への生活利便の提供

生活便宜を図るため、自転車、掃除機、スポーツ用具などを貸し出しています。また、音楽室、ホール等の共用施設や新聞、図書、雑誌、インターネット・Wi-Fiも提供しています。

その他

オープンハウス、施設案内等を行っています。



第4章 総務関係

1 宿泊施設の提供

(1) 留学生の入退館業務

2017年4月現在、入居者は25か国・地域から110人（留学生98人、RA7人、研究者5人）となりました。応募状況は単身室（留学生50室、RA5室）と家族室（2室）と合わせて57室の募集に対し、応募総数100人で倍率は1,8倍でした。

また、空き室対策を積極的に講じ、年度途中での入居者が増加しました。同時に、早めにポスター掲示を各大学に依頼し入居者募集をしたところ、応募状況は2016年度並みとなりました。

2017年度入居状況 4月1日現在

1 校種別

学校別	留学生・RA			研究者	合計
	単身室	家族室	小計		
1 大学院	43 (2)	6	49 (2)		49 (2)
2 大学	42 (5)	1	43 (5)		43 (5)
3 短大	0		0		0
4 専門学校	10	3	13		13
5 研究機関			0	5	5
計	95 (7)	10	105 (7)	5	110 (7)

※（ ）の数値は、RAの人数

2 出身地別（同居人を除く）

（計25か国／地域）

出身別	留学生・RA			研究者室	合計
	単身室	家族室	小計		
1 中国	33	1	34		34
2 韓国	23	1	24		24
3 ネパール	4	3	7		7
4 イタリア	4		4		4
5 ベトナム	4		4		4
6 カメルーン	3		3		3
7 ナイジェリア	2	1	3		3
8 アメリカ				2	2
9 インド	1		1	1	2
10 エジプト	2		2		2
11 スリランカ	2		2		2
12 タイ	1		1	1	2
13 マレーシア	1		1	1	2
14 モンゴル	2		2		2
15 イラン		1	1		1
16 台湾	1		1		1
17 パキスタン		1	1		1
18 バングラデシュ	1		1		1
19 フィリピン	1		1		1
20 ブータン		1	1		1
21 ブラジル	1		1		1
22 ミャンマー	1		1		1
23 メキシコ	1		1		1
24 ルワンダ		1	1		1
25 日本	7 (7)		7 (7)		7 (7)
計	95 (7)	10	105 (7)	5	110 (7)

※（ ）の数値は、RAの人数



ウェルカムパーティ

4月には、新たに54人の留学生と5人の日本人RAが入居しました。学生会館の留学生・研究者は延長者と合わせ25か国・地域の110人（家族含め総数132人）となりました。

今年度は、大学院生の49人、学部生の43人、専門学校生の13人、研究者5人と、ほぼ例年と同様でした。

学校別では、多い順に横浜国大43人（41%）、横浜市立大18人（17%）、慶応大学15人（14%）となり、市大の交換留学生在が2人増え（計7人）しました。



学校別入居者

学校別		留 学 生 ・ R A												研究者	合計		
		単身室				家族室				小計							
		院	学部	専門	小計	院	学部	専門	小計	院	学部	専門	小計				
1	国立	横浜国立大学	27	12 (1)		39 (1)	4			4	31	12 (1)		43 (1)		43 (1)	
2		東京藝術大学大学院	1			1				1				1		1	
3	公立	横浜市立大学	9 (2)	8 (2)		17 (4)	1			1	10 (2)	8 (2)		18 (4)		18 (4)	
4	私立	慶応義塾大学	3	11		14	1			1	4	11		15		15	
5		関東学院大学	1	3 (1)		4 (1)				1	3 (1)			4 (1)		4 (1)	
6		横浜商科大学		4 (1)		4 (1)					4 (1)			4 (1)		4 (1)	
7		明治学院大学		3		3					3			3		3	
8		東京都市大学	2			2					2			2		2	
9		神奈川大学		1		1					1			1		1	
10		鶴見大学						1		1		1			1		1
11		専門 学校	岩谷ホスピタル専門学校			4	4							4	4		4
12	横浜YMCA学院専門学校				3	3							3	3		3	
13	横浜シスターズ工学院専門学校					2	2							2	2	2	
14	グレッグ外国語専門学校				1	1			1	1				2	2	2	
15	横浜ファッションデザイナー専門学校								1	1				1	1	1	
16	鶴見ファッションデザイナー専門学校								1	1				1	1	1	
17	研究 機関	理化学研究所													3	3	
18		アメリカカタ大学連合 日本研究センター													2	2	
		計	43 (2)	42 (5)	10	95 (7)	6	1	3	10	49 (2)	43 (5)	13	105 (7)	5	110 (7)	

※ () の数値は、RAの人数

《オープンハウス》

留学生会の協力を得て、入居希望者を対象にオープンハウスを11月、12月、1月と3回開催し、計38人が訪れました。

《満足度調査》

退館する留学生及び延長する者に、無記名で満足度調査を行いました。築後23年が経過し、施設全体の経年劣化が見られるようになってきましたが、施設の計画的な管理と丁寧・迅速な対応で結果は高評価でした。(母数94)

- ・ 住み心地：97,0%
- ・ スタッフ対応：98,0%
- ・ 安心・安全：97,0%
- ・ 施設設備：96,0%

(2) 臨時宿泊施設の提供

会館には、入居者の親族や友人、あるいはOBOGが来たときに使用できる臨時宿泊施設が5部屋用意してあります。2017年度の稼働率は58,0% (1057泊) で、前年比7,2%減でした。



2 危機管理

(1) 消防避難訓練

スタッフのいない夜間の火災発生を想定した避難訓練を、RAを中心に消防署や消防設備業者の協力を得て行いました。会館の消防設備（消火栓、避難梯子、防火戸、火災報知器、非常放送設備等）の取扱い方や通報訓練なども併せて実施しました。



留学生とRAを対象にした避難訓練の様子（24人参加）

(2) 安否確認訓練

全入居者を登録したメーリングリストを活用し、災害発生時の安否確認のために、年2回メールの一斉送信を行って、安否確認訓練を実施しました。

第1回（6月19日）返信率：81%（100返信／124送信）

第2回（12月2日）返信率：69%（71返信／103送信）

なお、返信のなかった学生に対し、後日メールアドレスを確認しました。

(3) 通訳ボランティア制度

日本語のできない留学生が、事務室スタッフのいない夜間に急病や事故等で困ることのないよう、通訳できる学生にボランティアとして緊急対応をしてもらいました。

- ・通訳ボランティア登録留学生：15人
- ・緊急対応した件数：4件



第5章 自主事業関係

1 国際理解事業

(1) 児童生徒国際理解事業

ア 留学生による出前授業

留学生が小・中学校、高等学校へ出かけて、母国の文化（挨拶の言葉、遊び、民族衣装等）を紹介しました。

《出講実績》

- ・実施期間：5月10日～翌2月28日
- ・参加者：児童・生徒3,085人、留学生79人(延べ数)
- ・出講校数：19校117クラス（小学校5校、中学校10校、高校4校）
- ・先生の満足度：98%



イ 地球村一日留学

2017年度も、鶴見で活動する南米につながるのある子供たちのダンスグループ「つるみラティエーノ」の協力を得て開催しました。

- ・実施日：7月29日（土）
- ・参加者：小学生等59人
留学生10人
- ・参加者の満足度：100%



(2) 市民文化交流事業

ア 留学生による文化講座・語学講座/語学サロン

9 講座は学生会館で、6 講座は地区センターやコミュニティハウスを会場に開催しました。

- ・ 講座数：15 講座
- ・ 参加者：市民 1,161 人、留学生 190 人
- ・ 満足度：事業名の後の（ ）内に%で示した。

実施日	講座名
5月13日～7月8日	留学生をかこむ英会話サロン AM (100) /PM (100)
5月13日～7月8日	留学生と学ぶ初めてのイタリア語 (100)
5月12日～7月21日	やさしい中国語会話 (鶴見中央コミュニティハウス) (100)
7月9日	留学生による文化講座「アメリカ大陸の真珠、メキシコ」 (97.0)
7月29日	留学生に学ぶ食と文化～ベトナム～ (潮田地区センター) (100)
8月27日	留学生による文化講座「ルワンダ、アフリカの奇跡」 (100)
10月14日～11月25日	留学生をかこむ英会話サロン AM (91.0) /PM (94.0)
11月18日	大草原と青空の国モンゴル (寺尾地区センター) (73.0)
12月9日	早稲田大学横浜稲門会「英語で話そう会」(100)
1月10日	アメリカンスタイルセミホームメイドクッキング (末吉地区センター) (100)
1月13日～3月10日	留学生をかこむ英会話サロン AM (100) /PM (100)
3月4日	国際交流クッキング～オーストリア～ (鶴見市場地域ケアプラザ・コミュニティハウス ゆうづる) (100)



留学生をかこむ英会話サロン



留学生による文化講座
「ルワンダ、アフリカの奇跡」

イ 交流会・研究発表会

国際機関や学校と連携し、研究発表会やディスカッション、交流会を行いました。

- ・ 講座数：13 講座
- ・ 参加者：市民 2,103 人、留学生/OBOG199 人
- ・ 満足度：事業名の後の（ ）内に%で示した。

実施日	講座名	共催/協力
4月27日～6月29日	English Lounge (100)	鶴見大学附属中学校・高等学校
6月2日	YISH Academia (97.0)	浅野中学校・高等学校
6月10日	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センターの外国人研究生による研究発表&交流パーティ (100)	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター
7月15日	世界のお茶とお菓子(夏休み3館オープンデー2017)	鶴見国際交流ラウンジ
7月21日	横浜上海友好委員会との交流会	横浜上海友好委員会
9月7日～11月30日	English Lounge (100)	鶴見大学附属中学校・高等学校
10月21日	留学生スピーチ大会&交流パーティ (100)	学生会館留学生会
11月18日	横浜サイエンスフロンティア高等学校との英語交流会 (100)	横浜サイエンスフロンティア高等学校
12月15日	YISH Academia (100)	浅野中学校・高等学校
1月11日～3月1日	English Lounge (100)	鶴見大学附属中学校・高等学校
3月6日	YISH Academia (100)	浅野中学校・高等学校
3月9日	YISH Academia (100)	浅野中学校・高等学校
3月16日	横浜サイエンスフロンティア高等学校の課題研究発表会への協力 (100)	横浜サイエンスフロンティア高等学校



留学生スピーチ大会



横浜サイエンスフロンティア高等学校との英語交流会

2 地域貢献事業

(1) 災害対策

学生会館の新入居者を主な対象として4月に火災訓練を行ったほか、潮田交流プラザ三施設合同で2回、施設利用者（地域住民）を巻き込んで防災訓練を行いました。

また汐入小学校地域防災拠点開設訓練や、自治会の水害対策訓練にも参加しました。

なお、留学生を対象とした火災避難訓練は、第4章 総務関係 2 危機管理 に別途掲載しました。

・訓練参加者：留学生・職員等 83 人

実施日	イベント名
4月29日	消防避難訓練（学生会館単独）
7月15日	火災避難訓練・救命救急訓練（AED取扱）
9月10日	汐入小学校地域防災拠点開設訓練
11月12日	潮田西部地区防災訓練（水害対策）
12月2日	潮田交流プラザ水害対策訓練（土嚢設置など）



(2) 地域イベントへの参画

潮田交流プラザ秋まつりを潮田地区の5連合自治会と協働で開催しました。留学生は国際屋台村に7店、インターナショナルカフェに8店を出したほか、ホールステージで歌や楽器演奏、ダンスを披露しました。今年もボランティアの高校生、大学生等が運営に協力してくれました。

・秋まつり来場者：約3,300人（留学生を含む）

・学生ボランティア：17人

このほか、留学生は自治会主催の地域行事（祭礼、盆踊り、体育祭、もちつき大会）や市民団体主催のイベントにも積極的に参加して、地域住民との交流を深めました。

・その他イベント参加者：留学生等 132 人

実施日	イベント名
4月5日	汐入小学校入学式
4月8日	おっさんネットワークお花見会
5月27日	汐入小学校運動会
6月4日	潮田神社祭礼
7月14日	潮田西部地区連合盆踊り大会の練習会
7月22・23日	潮田西部地区連合盆踊り大会
8月24日	秋まつり屋台試食会
9月24日	潮田交流プラザ秋まつり
10月8日	潮田西部地区自治連合会体育祭
12月17日	本町通4丁目自治会もちつき大会
3月20日	汐入小学校卒業式



潮田神社祭礼

(3) 行政施策・他団体への協力

2017 年度から市が文部科学省の委託事業として取り組む「留学生就職促進プログラム」に協力し、留学生が国際局のインタビューに協力しました。また、第 50 回アジア開発銀行年次総会「次世代育成セミナー」のグループ討論会に参加しました。

・協力者：留学生・職員等 114 人

実施日	内 容
4 月 21 日	館内見学 (NPO フリースペースたまり場)
4 月 30 日	留学生の就職に関するインタビュー1 (国際局政策総務課)
5 月 6 日	アジア開発銀行年次総会「次世代育成セミナー (グループ討論)」
5 月 12 日	留学生の就職に関するインタビュー2 (国際局政策総務課)
5 月 12 日	潮田神社祭礼の英文ポスター作製
5 月 19 日	総合的な学習の時間のインタビュー (金沢総合高校)
5 月 23 日	PASS 研究発表の報告 (法政大学女子高等学校)
6 月 8 日	留学生の就職に関するインタビュー3 (国際局政策総務課)
7 月 4 日	来日ネパール人の増加についてのインタビュー (法政大学女子高等学校)
7 月 7 日	神奈川留学生支援相談会
7 月 22 日	インバウンド観光 PR についてのインタビュー (横浜青年会議所)
8 月 1 日	日本の医療機関の海外進出についてのインタビュー (横浜国大)
8 月 10 日	日本のサブカルチャーについてのインタビュー (横浜国立大学附属中学校)
8 月 5-18 日	観光地の商業施設に関するアンケート (横浜市大国際総合科学部 S ゼミ)
8 月 8-15 日	京急リムジンの効果的 PR 方法についてのアンケート (横浜市大国際総合科学部 S ゼミ)
11 月 29 日	横浜市 EPA 介護福祉士候補者国別研修会 (ベトナム語通訳)
12 月 1-20 日	街歩きナゾトキ RPG「ミライ物語」体験調査員 (パシフィコ横浜)
1 月 26 日	武道始式 (鶴見警察署)
1 月 28 日	護身術講座 (鶴見警察署)
2 月 2・19 日	留学生と市内企業の交流会についてのインタビュー (YOKE)
2 月 9 日	ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテルのインタビュー

**第 50 回アジア開発銀行 (ADB) 年次総会
「次世代育成セミナー (グループ討論)」への参加募集について**

1 募集内容
第50回アジア開発銀行 (ADB) 年次総会「次世代育成セミナー (グループ討論)」への参加

2 セミナー開催概要

- 開催日時：平成 29 年 5 月 6 日 (土) 15 時～18 時 (予定)
- 会場：パシフィコ横浜
- 内容：横浜国立大学及び横浜国立大学の学生が事前フィールドワークにより調査・研究した課題 (「4 テーマ」参照) を考察して発表し、その内容について ADB 関係者や他大学の学生等と英語でグループ討論します。最後に、課題解決に向けて学生代表から ADB へ提言を行います。
言語：英語 (通訳はありません。)

※セミナー参加者には、事前ミーティングにも参加いただけます。
【事前ミーティング概要】
開催日時：平成 29 年 3 月 23 日 (木) 13 時～16 時 (予定)
会場：パシフィコ横浜

3 留学生支援事業

(1) 留学生への日本語支援

マンツーマンの日本語レッスンを希望する留学生に、ボランティアチューターを紹介しました。またチューターを対象とした研修会・懇親会を開き、指導技術のスキルアップを図るとともに、情報交換を行いました。

- ・チューター登録者：96人
- ・申込み留学生：34人
- ・マッチング率：100%
- ・講座・交流会参加者：市民74人
留学生12人

実施日	内 容
4月～ 2018年3月	留学生とチューターを随時マッチング
5月20日	チュータープログラム説明会・交流会
11月18日	チューターのための指導法講座・懇親会



チュータープログラム説明会・交流会

(2) 就職・生活相談支援

日本企業への就職を希望する留学生を対象とした就職セミナーを10か月コースに拡充し、ボランティアチューターのほか、学生会館OBOG、レジデントアシスタントも協力しました。11月には国際学生会館で「留学生支援連絡会」を開催し、市内大学・専門学校等と情報交換をしました。12月に国際局が国際学生会館で開催した「留学生と市内企業の交流会」の運営にも協力しました。

- ・参加者：留学生・ボランティア・OBOG等271人

実施日	内 容
4月22日	外国人留学生のための就職セミナー・就職相談会
7月1日	国際学生会館OBOGによる就職相談会
10月14日～	外国人留学生のための就職セミナー（10か月コース）
11月29日	横浜市内大学等との留学生支援連絡会
12月4日	留学生と市内企業の交流会（横浜市国際局）
2月6日	行政書士による入国管理局手続きミニセミナー



就職セミナー10か月コース



留学生支援連絡会

(3) 留学生会・OBOG 会支援

《留学生会支援》

月例の留学生会役員会とレジデントアシスタントミーティングを開き、入居者と職員との情報交換、意見交換の場としました。

留学生会は独自に自主企画イベントを実施したほか、事務室との共催で入居者の歓送迎会や、OBOG との交流会を開催しました。

- ・留学生会役員会（館長コミュニケーションタイム）、RA ミーティング等：25 回
- ・参加者：290 人

実施日	内 容
毎月第 3 火曜日	留学生会月例役員会（12 回）
毎月第 1 水曜日	レジデントアシスタント (RA) 月例ミーティング（12 回）
9 月 23 日	秋まつり RA ミーティング

- ・留学生会と事務室との共催事業：4 回
- ・参加者：199 人

実施日	内 容
4 月 8 日	新入居者歓迎会
5 月 18 日	入居者ブックレット発行
10 月 7 日	後期入居者歓迎会
3 月 3 日	退館者送別会



留学生会役員会

- ・留学生会自主事業：11 回
- ・参加者：307 人

実施日	内 容
4 月 23 日	たこ焼きパーティ
5 月 14 日	中国料理会
5 月 27 日	Movie Night
6 月 11 日	ラマダンパーティ
6 月 17 日	One-day Trip～総持寺&らくスパ～
7 月 8 日	BBQ
7 月 16 日	スポーツ大会
10 月 28 日	ハロウィンパーティ
11 月 18 日	韓国料理会
12 月 2 日	ロビーで交流会
12 月 16 日	クリスマス会



ラマダンパーティ

《OBOG 会支援》

OBOG がベアーズのつどい (OBOG 会) に集まり、入居者や職員と親睦を深めました。OBOG は「留学生のための就職セミナー」や、秋まつりにも協力しました。

・参加者：95 人

実施日	内 容
5 月 24 日	OBOG 会役員会
7 月 1 日	ベアーズのつどい



OBOG による就職相談会



ベアーズのつどい (OBOG 会)

4 広報事業

(1) 広報誌の発行

ニュースレター「よこはま地球村」を発行し、留学生によるコラムや留学生へのインタビューを通して、横浜で学ぶ留学生の姿を伝えました。

- ・発行：年4回
(6月夏号、9月秋号、12月冬号、3月春号)
- ・体裁：A3 二つ折一色刷
- ・発行部数：各号 3,800部



「よこはま地球村」

(2) ホームページ・フェイスブックによる情報発信（日本語・英語）

ホームページやフェイスブックを使って、学生会館の開催するイベント情報や留学生の日常生活の様子を随時発信しました。

(3) マスコミ・ミニコミ誌等の活用

「広報よこはま」、区民活動センターの「あぶりお」、全国紙、地方紙、ミニコミ誌など、あらゆる媒体を使って広報に努めました。

また、オープンハウスを3回開催し、レジデントアシスタントの学生たちが中心となって入居希望者に館内を案内しました。



オープンハウス

学生寮の見学会
11月21日 (火) 6:00pm
見学の申込みは、**横浜市国際学生会館** へ
(JR京浜 鶴見駅 徒歩15分)
(Tel) 045-507-0121
(E-mail) yish94@nifty.com

家賃(1か月)は・・・
シングルルーム 20,000円
ファミリールーム 30,000円

国際学生会館には・・・
日本人学生もレジデントアシスタント
入居できます！

敷金・礼金
不要！

国際学生会館は・・・
・全室にバスルーム(シャワー/バス/トイレ)
キッチン、エアコン
・コインランドリー(¥100)
・宅配物の預かりサービス
・無料貸し出し(自転車、掃除機等)
・安心、安全な24時間有人管理！

オープンハウスのポスター

第6章 イベントカレンダー

(2017年4月1日～2018年3月31日)

2017年

	開催日	事業名
4月	1日(土)～7日(金)	入居期間
	5日(水)	レジデントアシスタントミーティング
	8日(土)	おっさんネットワークのお花見会
	8日(土)	新入居者オリエンテーション・歓迎会
	18日(火)	<留学生会>役員会 (第1回館長コミュニケーションタイム)
	22日(土)	留学生のための就職セミナー
	23日(日)	<留学生会>たこやきパーティ
	27日(木)～6/29(木)	鶴見大付属中学校・高等学校「English Lounge」1学期
	29日(土)	消防避難訓練 (学生会館単独)
5月	10日(水)	出前授業/浅野中学校 (神奈川区)
	10日(水)	レジデントアシスタントミーティング
	12日(金)～7/21(金)	やさしい中国語会話 (鶴見中央コミュニティハウス)
	13日(土)～7/8(土)	留学生をかこむ英会話サロン (春期)、留学生と学ぶ初めてのイタリア語会話
	14日(日)	<留学生会>中国料理会
	16日(火)	<留学生会>役員会 (第2回館長コミュニケーションタイム)
	18日(木)	入居者ブックレットの発行
	20日(土)	チュータープログラム説明会・留学生との交流会
	24日(水)	ベアーズクラブ(OB/OG)役員会
	27日(土)	<留学生会>Movie Night
6月	1日(木)	「平成28年度(2016年度)横浜市国際学生会館報告書」発行
	1日(木)	ニュースレター「よこはま地球村92号」発行
	1日(木)	レジデントアシスタントミーティング
	2日(金)	YISH Academia (浅野中学・高等学校の生徒との英語ディスカッション)
	4日(日)	潮田神社例大祭に参加
	10日(土)	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センターの外国人研究生による研究発表会 & 交流パーティ
	11日(日)	<留学生会>ラマダンパーティ
	12日(月)	出前授業 / 戸塚高校 (戸塚区)
	17日(土)	<留学生会>One Day Trip
	19日(月)	防災メールの発信 (訓練)
	20日(火)	<留学生会>役員会 (第3回館長コミュニケーションタイム)
	30日(金)	出前授業/城郷中学校 (港北区)

7月	1日(土)	第7回ベアーズの集い・OBOGによる就職相談会
	3日(月)	出前授業/矢向小学校(鶴見区)
	5日(水)	レジデントアシスタントミーティング
	6日(木)	出前授業/日野南中学校(港南区)
	7日(金)	かながわ留学生支援相談会
	8日(土)	<留学生会>BBQ
	9日(日)	留学生による文化講座 ようこそ!留学生ワールドへ アメリカ大陸の真珠~メキシコ~
	15日(土)	夏休み3館オープンデー2017「世界のお茶とお菓子」(鶴見国際交流ラウンジ)
	15日(土)	防災訓練&津波避難訓練(潮田交流プラザ3施設合同)
	16日(日)	<留学生会>スポーツ大会
	18日(火)	<留学生会>役員会(第4回館長コミュニケーションタイム)
	21日(金)	横浜上海友好委員会との交流会
	22日(土)・23日(日)	潮田西部地区連合盆踊り大会に参加
	29日(土)	地球村一日留学
29日(土)	留学生に学ぶ家庭料理~ベトナム~(潮田地区センター)	
8月	2日(水)	レジデントアシスタントミーティング
	15日(火)	<留学生会>役員会(第5回館長コミュニケーションタイム)
	24日(木)	秋まつり屋台試食会(第6回館長コミュニケーションタイム)
	27日(日)	留学生による文化講座 ようこそ!留学生ワールドへ ルワンダ、アフリカの奇跡~過去、現在、そしてこれから~
9月	1日(金)	ニュースレター「よこはま地球村93号」発行
	1日(金)	出前授業/下野谷小学校(鶴見区)
	6日(水)	レジデントアシスタントミーティング
	7日(木)~11/30(木)	English Lounge(鶴見大学附属中学校・高等学校)2学期
	10日(日)	汐入小学校地域防災拠点開設訓練
	14日(木)	出前授業/東汲沢小学校(戸塚区)
	19日(火)	<留学生会>役員会/秋まつり Kickoff Meeting (第7回館長コミュニケーションタイム)
	23日(土)	レジデントアシスタントミーティング
	24日(日)	潮田交流プラザ秋まつり
10月	4日(水)	レジデントアシスタントミーティング
	7日(土)	後期入居者歓迎会
	8日(日)	潮田西部地区連合体育祭
	10日(火)	出前授業/みなと総合高等学校(中区)
	14日(土)~11/25(土)	留学生をかこむ英会話サロン(秋期)

10月	14日(土) ~2018年7/28(土)	外国人留学生のための就職セミナー(10か月コース)
	17日(火)	<留学生会>役員会(第8回館長コミュニケーションタイム)
	21日(土)	留学生によるスピーチ大会&交流会
	28日(土)	出前授業/帷子小学校(保土ヶ谷区)
	28日(土)	<留学生会>ハロウィンパーティー
	31日(火)	出前授業 / 善部小学校(旭区)
11月	1日(水)	レジデントアシスタントミーティング
	12日(日)	潮田西部地区防災訓練
	13日(月)	出前授業/南中学校(南区)
	18日(土)	チューターのための指導法講座・ボランティア説明会&懇親会
	18日(土)	横浜サイエンスフロンティア高校との英語交流会
	18日(土)	大草原と青空の国モンゴル(寺尾地区センター)
	18日(土)	<留学生会>韓国料理会
	21日(火)	<留学生会>役員会(第9回館長コミュニケーションタイム)
	21日(火)	オープンハウス1
	22日(水)	出前授業/横浜総合高校(南区)
	30日(木)	出前授業/南下浦中学校(三浦市)
12月	1日(金)	ニュースレター「よこはま地球村94号」発行
	1日(金)	2018年度入居者募集案内配布開始
	2日(土)	防災メールの発信(訓練)
	2日(土)	防災訓練(潮田交流プラザ3施設合同)
	2日(土)	<留学生会>懇親会
	4日(月)	留学生と市内企業の交流会
	6日(水)	レジデントアシスタントミーティング
	9日(土)	早稲田大学横浜稲門会「英語で話そう会」
	9日(土)	留学生に学ぶ家庭料理~タイ~(潮田地区センター)
	15日(金)	YISH Academia(浅野中学・高等学校の生徒との英語ディスカッション)
	16日(土)	<留学生会>クリスマス会
	17日(日)	本町通4丁目自治会もちつき大会
	19日(火)	オープンハウス2
	19日(火)	<留学生会>役員会(第10回館長コミュニケーションタイム)

2018 年

1 月	4 日(木)～31 日(水)	2018 年度入居申請書類受付
	10 日(水)	アメリカンスタイル セミホームメイドクッキング (末吉地区センター)
	10 日(水)	レジデントアシスタントミーティング
	11 日(木)～3/1(木)	English Lounge (鶴見大学附属中学校・高等学校) 3 学期
	13 日(土)～3/11(土)	留学生をかこむ英会話サロン (冬期)
	14 日(日)	オープンハウス 3
	16 日(火)	退館者説明会 1
	16 日(火)	<留学生会>役員会 (第 11 回館長コミュニケーションタイム)
	26 日(金)	武道始式 (鶴見警察署)
	28 日(日)	護身術講座 (鶴見警察署)
	29 日(月)	出前授業/横浜商業高校 (南区)
2 月	1 日(木)	入居面談(レジデントアシスタント応募者)
	6 日(火)	行政書士による入国管理局手続きミニセミナー 1
	6 日(火)	退館者説明会 2
	6 日(火)	出前授業/南ヶ丘中学校 (南区)
	7 日(水)	レジデントアシスタントミーティング
	9 日(金)	出前授業/瀬谷中学校 (瀬谷区)
	20 日(火)	<留学生会>役員会 (第 12 回館長コミュニケーションタイム)
	20 日(火)	出前授業/瀬谷中学校 (瀬谷区)
	23 日(金)	出前授業/潮田中学校 (鶴見区)
	28 日(水)	出前授業/藤ノ木中学校 (南区)
3 月	1 日(木)	ニュースレター「よこはま地球村 95 号」発行
	1 日(木)	入居説明会 1
	2 日(金)	入居説明会 2
	3 日(土)	退館者送別会
	5 日(月)	退館者説明会 3
	6 日(火)	YISH Academia (浅野中学・高等学校の生徒との英語ディスカッション)
	7 日(水)	レジデントアシスタントミーティング
	9 日(金)	入居説明会 3
	9 日(金)	YISH Academia (浅野中学・高等学校の生徒との英語ディスカッション)
	20 日(火)	<留学生会>役員会 (第 13 回館長コミュニケーションタイム)
	29 日(木)	入居説明会 4

第7章 留学生統計

1994年5月の会館創立以来、多くの国・地域の留学生が入居・退館していきました。その数は、2017年度末で82か国・地域の1763人に昇ります。彼らは現在、日本国内を始め、出身国で、また世界の各地で学術、政治、経済、行政等あらゆる分野で活躍しています。

学生会館OBの出身国・地域別状況

2018年3月31日現在

	出身国・地域	人数		出身国・地域	人数		出身国・地域	人数
1	中国	852	31	ドイツ	5	61	ウクライナ共和国	1
2	韓国	250	32	パキスタン	5	62	オマーン	1
3	台湾	76	33	フィンランド	5	63	オランダ	1
4	日本	66	34	マラウイ	5	64	ガーナ	1
5	ベトナム	54	35	ロシア	5	65	カザフスタン	1
6	アメリカ	51	36	オーストラリア	4	66	ギリシャ	1
7	マレーシア	27	37	カメルーン	4	67	クロアチア	1
8	インドネシア	26	38	キルギス	4	68	シエラレオネ	1
9	ネパール	25	39	ケニア	4	69	ジンバブエ	1
10	モンゴル	24	40	シリア	4	70	チュニジア	1
11	インド	19	41	チェコ共和国	4	71	チリ	1
12	タイ	19	42	ハンガリー	4	72	トルクメニスタン	1
13	ブラジル	19	43	フランス	4	73	パナマ	1
14	スリランカ	18	44	ヨルダン	4	74	パラグアイ	1
15	バングラデシュ	13	45	オーストリア	3	75	ベルギー	1
16	イタリア	11	46	スペイン	3	76	ボスニアヘルツェゴビナ	1
17	イギリス	10	47	ブータン	3	77	ボツナワ	1
18	カナダ	9	48	南アフリカ	3	78	マダガスカル	1
19	フィリピン	9	49	メキシコ	3	79	モルドバ	1
20	ミャンマー	9	50	ウガンダ	2	80	ラトビア	1
21	カンボジア	8	51	エチオピア	2	81	リベリア	1
22	ナイジェリア	8	52	タンザニア	2	82	ルワンダ	1
23	ブルガリア	6	53	トルコ	2		合計	1763
24	香港	6	54	ノルウェイ	2			
25	ラオス	6	55	ポーランド	2			
26	ルーマニア	6	56	ユーゴスラビア	2			
27	イラン	5	57	アフガニスタン	1			
28	ウズベキスタン	5	58	アルゼンチン	1			
29	エジプト	5	59	イエメン	1			
30	セネガル	5	60	イスラエル	1			

事務室	36
合計	1799

全国の状況

留学生数の推移（独立行政法人日本学生支援機構資料による）

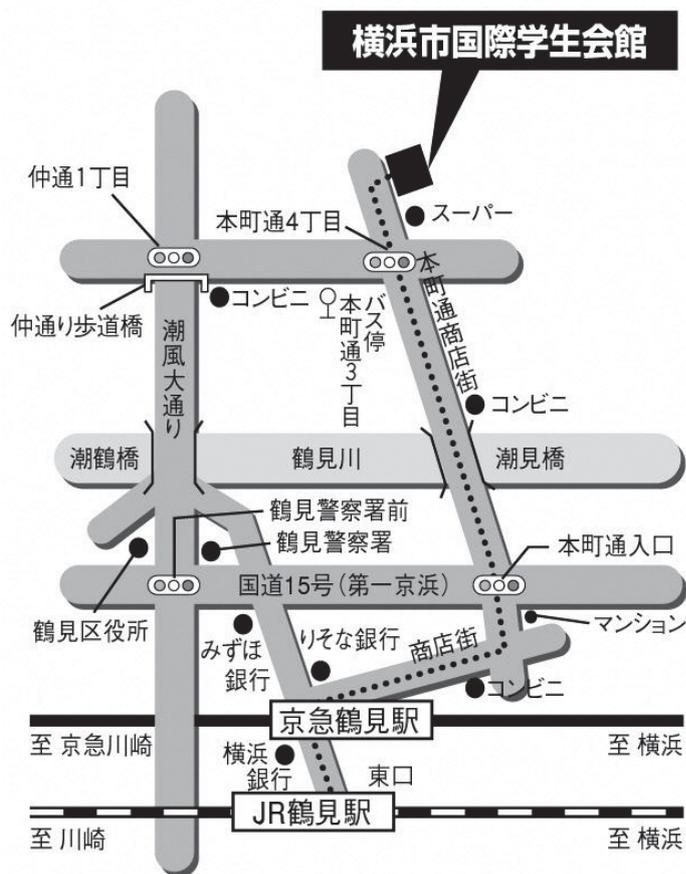
2017年5月1日現在

2014年	2015年	2016年	2017年
184,155人	208,379人	239,287人	267,042人

※国の統計には、2011年度から日本語教育機関に在籍する留学生の数も含まれるようになりまし。 (2020年) までには留学生30万人を目指しています。

出身国(地域)別留学生数

	国・地域	留学生数(2016年)	構成比(2016年)
1	中国	107,260人(98,483)	40.1% (41.2)
2	ベトナム	61,671人(53,807)	23.1% (22.5)
3	ネパール	21,500人(19,471)	8.1% (8.1)
4	韓国	15,740人(15,457)	5.9% (6.5)
5	台湾	8,947人(8,330)	3.4% (3.5)



◆交通案内

- ・JR京浜東北線・京浜急行線「鶴見駅」より徒歩15分
- ・JR鶴見駅東口より市営バス15系統（4番乗り場）に乗車5分、本町通3丁目にて下車、徒歩1分

◆開館時間

火曜日～土曜日 9:00～21:00
 日曜日、月曜日、祝日 9:00～17:00
 休館日 毎月第4月曜日、年末年始

横浜市国際学生会館

〒230-0048 横浜市鶴見区本町通 4 丁目 171 番地の 23
 Tel 045-507-0121 / Fax 045-507-2441
<http://yoke.or.jp/yish/>
 2018 年 6 月発行



学生会館のマスコット
ラブアースベア